

## 令和7年度入学試験問題

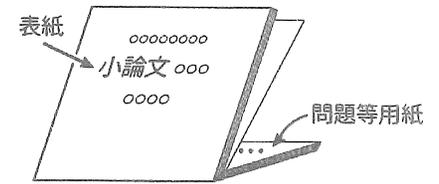
# 小論文（医学部保健学科） 854

（後期日程）

表紙も問題・解答用紙もすべて  
表面のみに印刷している。

### （注意事項）

- 1 問題用紙、解答用紙および下書き用紙は、解答開始の指示があるまで開かないこと。
- 2 この表紙を除いて、**問題用紙1枚、解答用紙および下書き用紙は各1枚**である。  
用紙の折り方は図のようになっているので注意すること。
- 3 解答は、**解答用紙の指定された解答箇所**に書くこと。指定された解答箇所以外に書いたものは採点しない。また、**裏面に解答したものも採点しない**。
- 4 **解答開始後、解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきりと記入すること。**
- 5 下書き用紙を含め、配付した用紙はすべて回収する。



## 小論文（医学部保健学科） 854

### 問題用紙

**問題** 福岡県糟屋郡久山町<sup>かすや</sup>の住民を対象に 1961 年から行われている生活習慣病の疫学調査の結果を図 1 および図 2 に示す。図 1 は 50～79 歳における喫煙状況と認知症発症との関係であり、図 2 は 60 歳以上における 1 日の睡眠時間と認知症発症との関係である。なお、図中のハザード比とは、基準を 1 としたときの各群における、認知症の発症率を表す。ハザード比が 1 より大きく、その値は大きいほど、認知症の発症リスクが高いことを意味する。

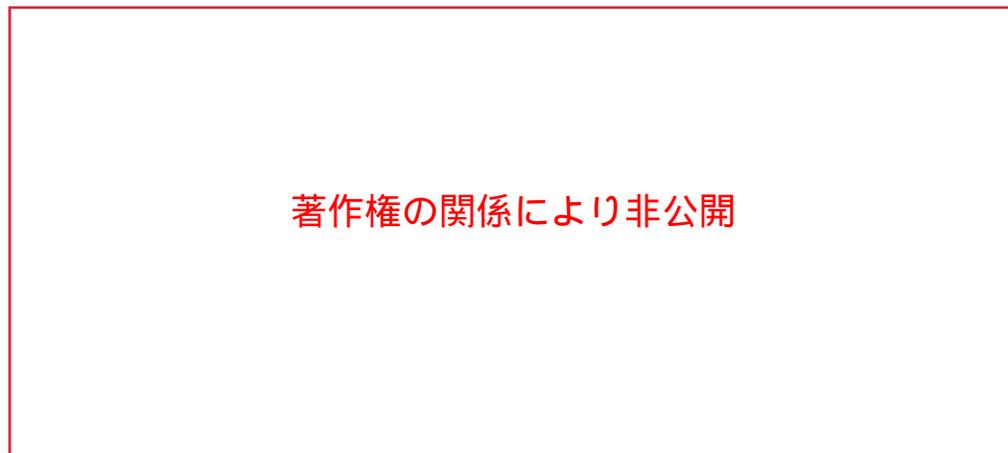


図 1. 50～79 歳の喫煙状況と認知症発症との関係

Ohara T, *et al.*, Midlife and Late-Life Smoking and Risk of Dementia in the Community: The Hisayama Study. Journal Compilation 2015, The American Geriatrics Society. 2015 ; 63 : 2332–2339 より引用（一部改変）.

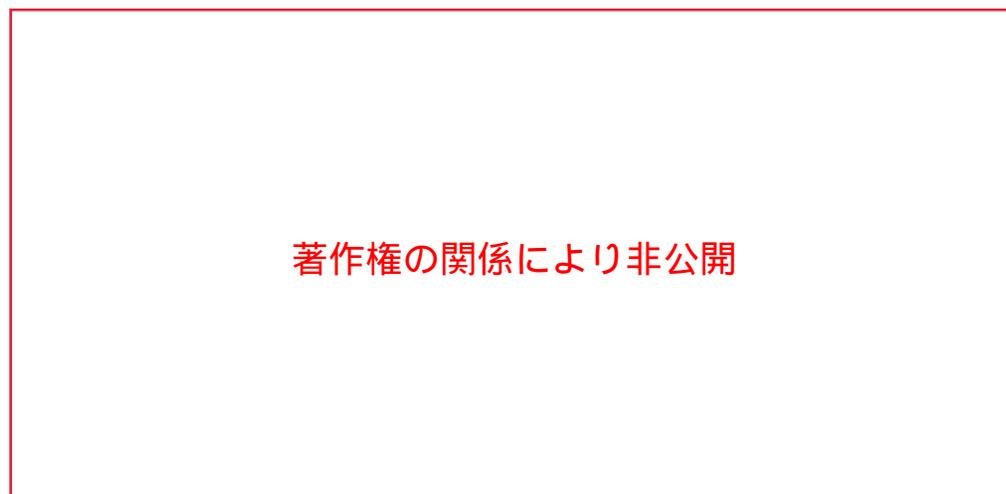


図 2. 60 歳以上における 1 日の睡眠時間と認知症発症との関係

Ohara T, *et al.*, Association Between Daily Sleep Duration and Risk of Dementia and Mortality in a Japanese Community. Journal Compilation 2015, The American Geriatrics Society. 2018 ; 66 : 1911–1918 より引用（一部改変）.

**問 1** 喫煙、睡眠と認知症発症について、図 1 および図 2 から読み取れることを 350 字以内で述べなさい。

**問 2** 問 1 の結果を踏まえ、認知症の予防策を 300 字以内で述べなさい。

小論文 (医学部保健学科) 854  
解答用紙

問1

1	1	5	10	15	20	25
1						
4						100
8						200
12						300
14						350

(25 × 14 = 350字)

小計		点
----	--	---

問2

1	1	5	10	15	20	25
1						
4						100
8						200
12						300

(25 × 12 = 300字)

小計		点
----	--	---

計		点
---	--	---